中央区地域包括ケアシステム推進方針

Ⅰ　策定の主旨

地域包括ケアシステムを深化・推進するために、地域の共通の指標として策定するもの

Ⅱ　中央区がめざす地域包括ケアシステムの姿

中央区では、“～　つながって、支えられたり、支えたり　～”
健康でいきいきとした暮らしを心から喜べる、幸せなまちを
目指します。

Ⅲ　期間

2026年まで

Ⅳ　中央区の推進方針

自宅等住みなれた場所で最期まで暮らすという選択ができ、それを支える総合相談・活動拠点づくりに区民全員参加で取り組みます。

＜中央区の基本目標＞

1　老いに負けない健康づくりと介護予防に取り組もう！

2　これまでの経験から役に立てることはまだある。生きがいを見つけて外へ出よう！

3　当事者の気持ちに添えるよう多職種で力を合わせよう！

4　いざという時もみんなで支え合えるよう、日頃から声をかけ合う近所づきあいをしよう！

＜取り組みの方針＞

基本目標1　老いに負けない健康づくりと介護予防に取り組もう！

（1）　「校区単位の健康まちづくり」を推進する

① 基本的な生活習慣の習得と確立
② 特定健康診査等受診促進を通じた健康なからだづくりの推進
③ 健康課題や健康づくり等の情報発信と全世代で学習する機会の充実
④ 健康づくりに関わるボランティアの育成と活動支援

（2）　多様な介護予防活動の拠点をつくる

①「元気くらぶ」等介護予防活動の町内ごとの推進
② 医療・介護専門職と連携した住民主体の介護予防活動の維持継続
③ 全世代で集える場の充実

基本目標2　これまでの経験から役に立てることはまだある。生きがいを見つけて外へ出よう！

（1）　シニア世代一人ひとりが地域の支え手として活躍できる機会を拡げる

① ボランティア活動の情報提供と参加促進のための支援（マッチング等）
② 高齢者の知識や経験を生かした活動の場づくり
③ 学びの場づくり
④ 老人クラブ等既存活動の活性化

（2）　介護が必要になっても自分らしい生き方が継続できる地域をつくる

① 自分らしい生き方に気づけるための意識づくり
② 自分らしい生き方が継続できるための地域・福祉・介護・医療との関係づくり

基本目標3　当事者の気持ちに添えるよう多職種で力を合わせよう！

（1）　当事者（要介護者・家族）の日々の暮らしに寄り添える医療・介護サービスを行う

① 身近な先進事例や当事者の経験を活かせる人材の育成
② 自立を促す介護サービスの提供に向けた、かかりつけ医と地域包括支援センターとの連携の機会の充実
③ 医療・介護・福祉・地域の連携による、身近な地域での支え合いネットワークの構築

基本目標4　いざという時もみんなで支え合えるよう、日頃から声をかけ合う近所づきあいをしよう！

（1）　老いも若きも、元気な人も、支援が必要な人も、共につながって支え合う地域をつくる

① 身近な地域で気軽に相談できる体制づくり
② いざという時も助け合える見守りの仕組みづくり
③ 生活を支えるちょっとしたお手伝いの仕組みづくり
④ 各種サロン等集いの場の拡充と専門職との連携による住民主体の活動支援

（2）　認知症高齢者を正しく理解し対応できる地域をつくる

① 認知症について全世代で学習する機会の充実
② いざという時に適切に対応できる仕組みづくり

（3）　災害に負けない「おたがいさま」で支え合う地域をつくる

① 住民一人ひとりが防災に関心を持つような取り組みの実施
② なんらかの手助けが必要な人（災害時要援護者）を支援する共助の仕組みづくり

（4）　声をかけ合う近所づきあいの輪を拡げる

① 全世代で集える場への積極的参加
② 戸建てでも、集合住宅でも、日頃から仲良く声をかけ合える関係づくり